

# みしま市民新聞

編集人 堀 考信  
 三島市徳倉813-3  
 サンヴェール三島506号  
 TEL&FAX 055-988-1926  
 Mail:wsigdx@mail.goo.ne.jp  
 URL: http://msmcit.ddo.jp/yh/  
 発行部数:1500部



ちやわんや  
 新・古美術  
 炉端庵 青木武士  
 TEL:055-972-4213  
 携帯 080-6960-5200

## 豊岡、三島新市長誕生！

### 税収減、少子高齢化、中心市街地活性化など課題山積



豊岡新市長

任期満了で小池市長退任による三島市長選は、12月12日投票が行われ、前県議で無所属の豊岡武士氏(67)が、ともに無所属新人のフリーアナウンサー遠藤洋氏(48)と建設会社社長前田磨氏(49)を抑え、初当選を果たした。豊岡新市長の誕生で、今後三島市政はどう変わるのか？

今回、三回目の挑戦で知名度を増した豊岡氏は、新人初挑戦の他の2人の候補に比べ有利な選挙戦を展開した。特に北上地区では町内会等を固め、小池前回平成18年の結果は、小池正臣 25041、豊岡武士 23380、豊岡武士 23380、豊岡氏の今回の得票数は前回とほぼ同じだ。投票率は54・10%(前回54・35%)。明確な争点が無かったため、有権者の関心は低調で、過去最低だった97年の48・38%に次いで2番目に低いものになった。

3度目の挑戦でやっと市長の座をとめた豊岡市政への批判も取り込んで得票を伸ばした。また、前回と同じ陣営にいた前田候補が離反したもののスポンサー団体や連合静岡の推薦を得て票を上積みした。

## 主張

昨年1年間はマスコミは殆ど報道していない。ようは小沢一郎の資金管理団体が購入した土地の代金4億円の疑惑だ。しかし、それは収支報告書への記載が数ヶ月遅れたというもので、大騒ぎする内容で、景気はいっこうに良くならないし、雇用状況は改善しない。国会もマスコミも小沢叩きで明け暮れて、行き詰った政治をどうするかの問題は放り出されて、「政治力」が最大の課題であるかのようだ。

## 国民の切望する政治を切り開けるか！

国民の切望する政治を切り開けるか！

また、空港問題に対する県議時代の姿勢を見れば、大勢に流される傾向は否めない。政策に掲げる「行政組織・行財政改革」の中身がどんなものになるのか？人員削減、臨時職の増員を考えているなら問題だ。これから市政運営に目が離せなくなる。

選挙戦では合併問題は表に出なかったが、県との関係や従来の豊岡氏の主張を考えれば、合併問題は必ず表に出ることになるのは必定だ。

また、空港問題に対する県議時代の姿勢を見れば、大勢に流される傾向は否めない。政策に掲げる「行政組織・行財政改革」の中身がどんなものになるのか？人員削減、臨時職の増員を考えているなら問題だ。これから市政運営に目が離せなくなる。

## 第4次三島市総合計画

### 基本構想が承認された！

2010年で第3次総合計画の終了に伴い、2011年から10年間の三島市の姿を示した新たなまちづくりの指針として、第4次三島市総合計画の基本構想が策定された。

2010年で第3次総合計画の終了に伴い、2011年から10年間の三島市の姿を示した新たなまちづくりの指針として、第4次三島市総合計画の基本構想が策定された。

11月議会で承認された。自治体の総合計画とは地域づくりの最上位に位置づけられる財政計画で、長期展望をもつ計画的効果的な行政運営の指針となる。1969年の地方自治法改正により、総合計画の策定が地方自治体に義務付けられた。

個性や地域力を生かしたまちづくりを可能とする(歴史・文化・立地条件・地域資源などの地域力を生かし、「三島らしさ」を創出する方策を示す)。

目指すべき姿は、まちづくりの課題や市民ニーズを的確にとらえ、安心・安全で住みよい地域社会を構築し、活力ある豊かな暮らしを実現するため、市民と行政が一体となつて進める。

年齢3区分別人口割合の推移と予測

| 年齢区分 | 平成7年    |         |         | 平成12年   |         |         | 平成17年  |        |        | 平成22年  |        |        | 平成27年 |        |        | 平成32年  |        |        |        |        |       |       |       |       |       |       |      |        |        |        |        |        |        |       |       |       |       |       |       |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|      | 1995    | 2000    | 2005    | 2010    | 2015    | 2020    | 2010   | 2015   | 2020   | 2010   | 2015   | 2020   | 2010  | 2015   | 2020   |        |        |        |        |        |       |       |       |       |       |       |      |        |        |        |        |        |        |       |       |       |       |       |       |
| 老年人口 | 13,702  | 17,384  | 21,432  | 25,750  | 30,000  | 32,200  | 12.7%  | 15.7%  | 19.1%  | 22.7%  | 26.7%  | 29.3%  | 65歳以上 | 76,307 | 76,270 | 74,924 | 72,200 | 68,100 | 65,200 | 15~64歳 | 70.7% | 69.0% | 66.8% | 63.8% | 60.7% | 59.2% | 年少人口 | 17,881 | 16,865 | 15,885 | 15,250 | 14,100 | 12,700 | 16.6% | 15.3% | 14.1% | 13.5% | 12.6% | 11.5% |
| 合計   | 107,890 | 110,519 | 112,241 | 113,200 | 112,200 | 110,100 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |       |        |        |        |        |        |        |        |       |       |       |       |       |       |      |        |        |        |        |        |        |       |       |       |       |       |       |

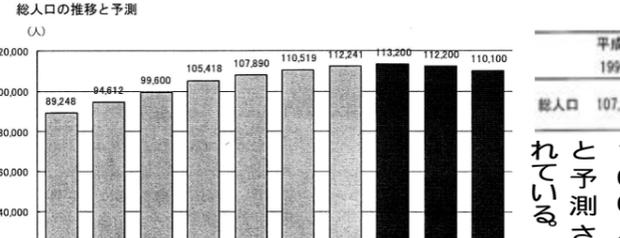
「検察の裏金つくり」を暴露した三井環元大阪高検検事が「口封じ逮捕」された事件があったが、「最高裁の裏金つくり」についても元元大阪高検判事の生田暉雄弁護士が告発している。

生田弁護士は22年にわたる長い裁判官としての経験の中で、司法制度の内側から「最高裁の裏金つくり」の具体的な手口を、07年8月「裁判が日本を変える」(日本評論社)を著し、その中で、裏金つくりの力कारीを暴露している。

裁判官判事の給料は定期的にアップしていき、任官20年目くらいまでの間に、ほとんどの判事が「4号」にまで昇格する。その後、それ以上に昇格する判事と据え置かれる者に二分され、出世するのは一部のヒラメ判事だけだ。

ところが、予算措置上の手続きで4号の給料を3号と偽って請求し、差額をピンはねしてプールするといったもの。裁判官の「給料格差」は凄いのがあり、同一時期に任官した人間でも、「4号」のままの者が、「3号以上」の出世組とでは、生涯年収で1億円もの差がつくことになり、プール金も莫大になるといふ。

裁判所にも、検察庁の調査活動費のピンはねと同じ「組織的な裏金」が存在する。検察も裁判所も裏金つながら、国民から騙し取った裏金で甘い蜜を吸い続けている。有罪率99%もつながら、人を裁く立場の最高裁のトップの人間がこうやって平気で法を犯している。これでは公正・正義の裁判は出来るはずもない。



基本構想には4つのねらいを策定している。

1 安心・安全に暮らせるまち  
 2 活力ある住みやすいまち  
 3 環境を保全し人と文化を育むまち  
 4 協働を進める自立したまち

「せせらぎと緑と元気がふる協働のまち・三島環境と食を大切に」

これに即して実施するとされ、基本構想を受け、おおむね10年間の行政計画を示す基本計画3年間程度の具体的な施策を示す実施計画の3つを合わせて総合計画といふ。そこには地域の将来像やなすべき施策や体制プログラム等が記述される。

基本構想には4つのねらいを策定している。

1 安心・安全に暮らせるまち  
 2 活力ある住みやすいまち  
 3 環境を保全し人と文化を育むまち  
 4 協働を進める自立したまち

健康・福祉  
 安全な暮らし  
 活力ある産業・都市機能の整備  
 環境保全・学びと文化をほぐす  
 自治システムの充実  
 等、7つの基本方針を定めている。

シガーカット専門店  
 びょうしゅ みゆき  
 営業時間: 9:00-18:00  
 定休日: 水・第三日曜日  
 〒411-0833  
 三島市中123-12  
 TEL: 055-972-6808

フリーマーケット  
 毎月第1, 第3土曜日  
 10:00-15:00頃まで  
 新鮮野菜、干物、衣類...etc  
 低価格で提供、価格応談  
 徳倉2丁目2-30  
 連絡先: 988-1651

カウンセリング・占術  
 お気軽にご相談下さい。  
 1件 5千円(1時間程度)出張いたします。  
 お電話での相談もOK  
 メールにてご予約下さい。  
 mizuki-makoto@softbank.ne.jp  
 055-971-1124 杉山も可  
 日本占術鑑定士協会会員  
 内閣府認定メンタルカウンセラー  
 三月 麻琴

軽食&喫茶 (11:30-14:30)  
 スナック (18:00-23:00)  
 レインボー  
 三島田町駅前  
 (昼) 定食800円、珈琲付き  
 レインボーカレー700円  
 焼きそば500円  
 トースト・サラダ・珈琲600円  
 電話: 055-972-0005

創作工房WARAI  
 彫金Warai 河合隆男  
 TEL・FAX 055-952-0686  
 〒410-0022  
 沼津市大岡1190-1

